

1 集団活動を大切にしています

校長 渡部 朋史

どうしても数値で測ることができない力があります。意欲、自立心、自制心、自信などの「自分に関する力」や一般的に社会性と呼ばれる協調性、共感する力、思いやり、社交性などの「人と関わる力」等です。これらは、「非認知能力」などと言われることが多く、ここ数年話題になっている力です。

本校では、教員と生徒、生徒同士の望ましい人間関係の中で、一人一人が活躍できたり、集団の中で認められたり、所属感を得たりできる行事等が数多く行われています。このことが非認知能力を高めることにつながっていると実感しています。活動の中で、心温まる言動が数多く見られ、感動を覚えることもしばしば…。加えて、本校では、地域探究学習などで、多くの地域の方々にご協力いただいていますので、「人と関わる力」も育っていると思います。

本号では、本校で大切にしている学校行事や地域探究学習での集団活動をいくつか紹介したいと思います。

2 フィールドワークを通して(1学年)

10月8日(金)の地域探究の時間では、4班にわかれてフィールドワークに行きました。今回は、カフェ班、カワセミ水族館・天鏡閣班を紹介します。

まず初めにカフェ班を紹介します。カフェ班は、den・en・caféとカフェコマヤに行き食事と質問をしました。印象に残ったことは食材のこだわりについてです。den・en・caféでは、有機栽培や無農薬栽培で育てた福島県の野菜を使っていました。カフェコマヤでは、豆乳や豆腐を使った料理を提供しています。どちらも体を気遣ったメニューになっていました。

次に、カワセミ水族館・天鏡閣班について紹介します。カワセミ水族館では館内を見学してから飼育員さんに質問をしました。飼育員さんのイチオシの動物は、ゲンゴロウだそうです。ちなみにカワセミ水族館はゲンゴロウの種類が世界一位です。天鏡閣では春は桜のイベントを行い、秋はハロウィンのイベントを行うなど、四季にわたり様々なイベントが開催されています。



3 地域探究の様子（2 学年）

憩いの場班

憩いの場班が調べたところ、猪苗代には憩いの場がないことがわかり、憩いの場班は、猪苗代高校内に町民の憩いの場を作ろうと頑張って活動しています。ウォールアートフェスティバルでは仮オープンしました。



防災班

防災班は、身の回りにあるもので防災グッズを作る活動をしています。また、防災マップを使い、避難所はどこにあるかを確認しています。



4 磐梯登山（全校）

6月11日（金）は絶好の登山日和でした。弘法清水で絶景を見ながらの昼食は格別においしく感じました。

国立磐梯青少年の家の方や自衛隊福島地方協力本部の方々のご協力のもと、登山を無事ケガすることなく終わることができました。



5 体育祭



10月22日（金）に体育祭が行われました。学年にとらわれず赤、青、白の3チームで分かれ、生徒全体が一丸となるような目的で開催されました。競技は借り物競走、綱引き、大縄跳び、リレー等の計9種目が行われ、昼食にはPTA役員のみなさんにご協力いただいた豚汁が振る舞われました。クラスや学年に関係なく行う体育祭は初めての試みでしたが学校全体の絆がより一層深まったと感じました。

発行者 猪苗代高校活性化委員会

会長 前後 公（猪苗代町長）

編集 福島県立猪苗代高等学校

生徒会出版委員会

（本年度より生徒たちが作成編集しています）

電話 0242-62-3125 ホームページ <https://inawashiro-h.fcs.ed.jp/>